

ひだり高田ニクス

日本共産党 和歌山市公議員

No.897

12.2.15

2月定例会市議会は24日(金)から

2月定例会市議会の運営日程案を決める議会運営委員会が17日(金)に開かれることから、2月定例会市議会は、その1週間後の24日に始まり、2月定例会市議会のみ代表質問があり、その模様はテレビとラジオの放送があります。

県下の共産党議員集会に参加

2月15日(水)午後、ビッグ夢で、日本共産党全県議員集会が開かれました。この会議は、総選挙をめざす活動や2月定例会議会の取り組みについて報告・交流を目的に開かれました。原厚副委員長から総選挙をめぐる情勢報告が、のじり同副委員長から「党の社会保障改革提言」の説明がありました。高田厚議から「集いで話していること」が紹介されました。

新年度の県予算について

松坂厚議から防犯・関連が、のじり副委員長から社会保障関連の概要を聞きました。後期高齢者医療の広域議会議員の原日高川町議からこの日広域議会が決まったばかりの12・13年度の保険料率(2・77%アップ)が審議内容の報告がありました。

討論では、南畑和歌山市議の遠畑の産廃問題の取り組みをはじめ、吉田紀の川市議、推賢厚議、田中那智勝浦町議、仲江由本町議、楠本御坊市議がそれぞれ取り組みや意見などが出されました。みんなが人は、つるナーと思いました。

消費税増税論の

ウソ

【ウソ】今、増税しなれば財政は破たんする。
【ホント】消費税を今、増税したら財政赤字は増える。景気回復を阻害。

消費税増税は景気を冷やさせます。

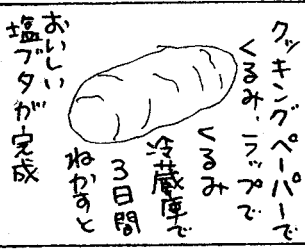
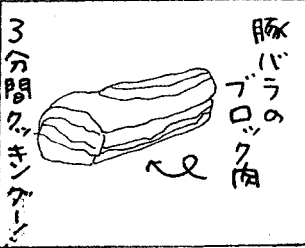
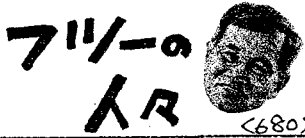
1月27日付毎日新聞には石沢義文全国商工会連合会長が登場し、「(消費税)5%分もの負担がしお寄せさされたば、中小企業の利益は吹き飛び、廃業が増え、国や地方の税収も逆に減るのではないか。中小事業者は消防団や祭りなど地域活動の担い手でもあり、地域の崩壊すら招きかねない」と述べています。

現在、民間給与は97年にくらべ、年額55万円も下がっています。政府は国家公務員の給与を引き下げようとしています。さらに、東

京電力は家庭向け電気料金を10%程度引き上げるとしています。こうした収入減・支出増のもので、消費税を増税すれば、消費を冷やさせ、日本の経済全体がさらに悪化することは間違いないありません。その結果、税収減となり、財政赤字は悪化します。

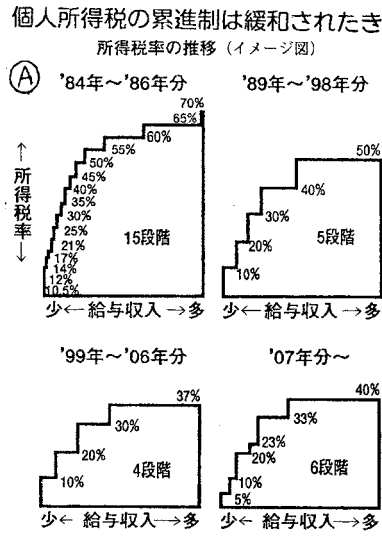
実際、97年に消費税率が5%に引き上げられた際、98年度の公債発行額は当時の最悪を更新する34兆円に上りました。国と地方を合わせた借金も、96年には国内総生産(GDP)比88%だったものが、00年には28%と1.5倍近くに膨らみ上がりました。

景気が上向いていた97年当時ですら、経済に悪影響をもたらしただけから、景気が低迷する今の増税は経済も財政も破たんさせる道です。
(2月2日付日刊赤旗)

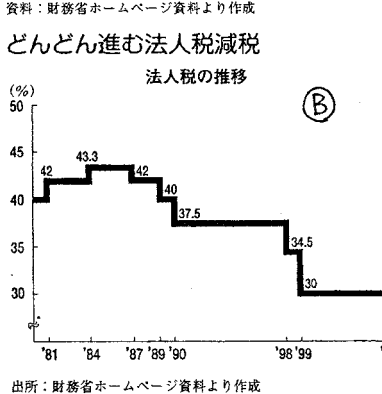


社会保障の財源は応能負担で

学習の友に春闘別冊で、二宮厚美神戸大学教授は左図を示し、これまで国が行ってきた個人所得税の最高



限度額引き下げなどの累進制の緩和(①)や法人税減税(②)により、少々の経済成長では、税収が伸びない構造が作られている



た、これに加え、日本の社会保険財源がヨーロッパ諸国と比べると低すぎることを指摘しています。(③) (④) 年金・医療等の社会保険に対する企業負担は、日本から強、EU15カ国平均は10%強で、半分の水準です。

こんにちは日本共産党

厚生労働省が8日、障害者自立支援法に「代わる」法案の概要を政府の障がい者制度改革推進会議に説明しました。同省は、法律の名称と

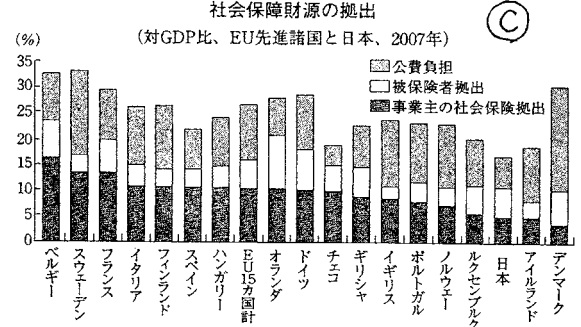
理念などを直すとしていますが、内容は「自立支援法の廃止」という民主党政権の約束とはかけ離れたものです。障害者が生きるために利用するサービスに対し、同法が「応能負担」の重い負担を求めたことなどが、「生存権を定めた憲法に違反する」として全国の障害者が提訴。政府は訴訟団と



くにしげ 秀明 (衆院1区)

同法廃止で合意したのに、これを反故にする態度は許せません。新法の骨子は、障害者自身が参加した「推進会議」がすでに提起しています。これを基本にした法律こそ求められます。

あまりにも少ない企業の社会保険料負担



資料：eurostat2010、社会保障・人口問題研究所データ
出所：井上英夫・後藤道夫・渡辺治編『新たな福祉国家を展望する』、155頁

二宮教授は、社会保障の充実・拡充のための財源・税制は、これまで国が進めてきた方向を180度転換させることが必要だと述べ、社会保険料の企業負担をヨーロッパ並みに引き上げれば、それだけで25兆円(消費税に換算すると税率10%)の財源が確保できると指摘しています。

ドキュメンタリー「映画」**チェルノブイリハート**
「チェルノブイリハート」とは、1986年のチェルノブイリ原発事故の放射能の影響で心臓に重度の障害を持った子どもたちのこと。
3月10日(土) 1回め 13:30 ~ 2回め 18:00 ~
原発がこわい女たちの会 結成25年のついで
記念講演「今、福島とチェルノブイリを語る」14:50 ~
講師：今中哲二氏(京都大学原子炉実験所 助教)
参加費1,000円
会場：**あいあいセンター6階ホール**
主催：原発がこわい女たちの会 451-5960 杉浦

★バラルーでは現在も新生児の85%が何らかの障害を帯びている。
漂流
県出身の大相撲力士元久島の田子浦親方が46歳の若さで亡くなりました。アメリカの歌手ホイットニー・ヒューストンさんは、48歳でつい最近、和歌山でも私と同じ年令・切才の知人が亡くなりました。知ってる人はすべて、いつまでも長生きしてほしいと思います。どうか、みなさんもご自愛ください。